



牧有恵先生による法話「写仏の心～その実践と功徳～」を聴聞する



仏様の姿を描く「写仏」を行い飯縄大権現様のお姿を写しとる



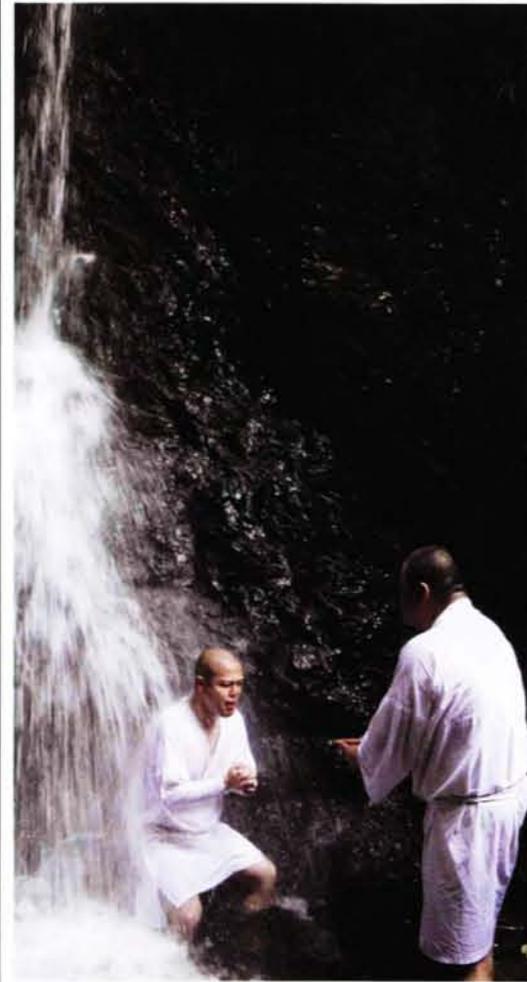
険しい山道を行く徒歩練行



大本堂内での千巻経

古来より伝承される修行を実践 十月十日(土)～十一日(日)
第百九回 信徒峰中修行会

去る十月十日、十一日の二日間に渡り、第百九回となる、高尾山信徒峰中修行会が行われました。
 当日は山麓不動院に集合し、男女に分かれてそれぞれ琵琶滝と蛇滝まで回峰行を行い、滝行を修しました。
 滝行後は山上を目指し出立、有喜苑・仏舍利塔前にて男女が合流した後、参籠所である大本坊に到着、続いて大本堂にて千巻経、夕食後には月輪観を行い、翌日に備えて就寝されました。
 翌日には午前五時半からの早朝御護摩供に参列した後、山内の諸堂を参拝されました。
 朝食の後、牧有恵先生による法話を聴聞し、その後先生の指導の下で、高尾山御本尊・飯縄大権現様のお姿を写しとる写仏を行いました。
 昼食の後、山麓まで回峰行を行い、下山の後、柴燈大護摩供が厳修され、不動院に移動して解散し、参加の皆様が無魔成満されました。



気合を込めて滝行を修す



山麓にて柴燈大護摩供が厳修され、山伏と共に参加者一同が祈りを捧げる

